

生活発表会に向けて②

令和6年11月22日(金)

*記録の視点*幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

- 健康な心と体 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え
- 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然との関わり・生命尊重
- 数量や図形、標識や文字などへ関心・感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現



劇 長いセリフもありますが、一生懸命覚えて真剣に演じています。「上手に演じたい」「できるところを見せたい」という意識が強い分、昨年よりも緊張や不安が大きいひまわり組。一人ひとりの頑張りをあたたかく見守り、たくさん褒めて、のびのび表現できるように援助しています。



劇 大好きな絵本を劇にアレンジしました。ステージに立っても大きな声で演じています。



表現 大成功だったお祭りごっこのアイデアを活かして、太鼓の音がかったいいリズムを踊ります。大きなかけ声にもぜひご注目ください。

表現① 2グループに分かれて発表します。こちらのグループは曲に合わせて振り付けを考え中…。運動遊びと合わせてかっこいい発表ができそうです。

歌・合奏 自分が鳴らす楽器の音だけでなく、友達のパートにも耳を傾けながら演奏しています。



表現 おならでプッと解決する、あの探偵のリズムを踊ります。背景やお面も子どもたちが作りました。ノリノリで楽しく踊る姿をお楽しみに！

ひみつ♡

表現② もう1つのグループは、制作好きな子どもたち手作りのあるものを使って発表するようです。子どもたちの発想がとっても面白いので、ぜひぜひお楽しみに！



ひまわり組の発表を見る、もも・すみれ組。どんな時も小さいクラスの憧れになってくれる年長児の存在がありがたいです。

歌・楽器 自分で作った楽器を使って、大好きな歌を演奏します。練習ではいつも大きな声で歌っていましたが本番はドキドキしてしまうかもしれません。あたたかく見守ってくださいね。



どのクラスも毎日ステージでの練習にはりきって取り組んでいます。お互いのクラスの発表を見るのも楽しみにしていて、自分のクラス以外のリズムの曲を口ずさんだり、劇のセリフを真似たりして、園全体で発表会に向けての取り組みが盛り上がっている様子が伺えます。今日は無事にリハーサルを終え、本番と同じ順番で演目を披露しました。どの子ども笑顔で自信をもってステージに立つことができていたので、その頑張りを認めつつ、本番に向けてよりよい表現や発表ができるように、来週の残りの時間を大切にしていきたいと思っています。10月の終わりごろから約1か月の間、友達と一緒に発表会に向けての練習を頑張ってきた姿を見ている立場としては、“本番もとにかく楽しく笑顔でステージに立ってほしい”と願うばかりですが、リハーサルよりも大勢の観客を前にして、これまでにない緊張を感じる子もいるかと思えます。ですのでどうかこれまでの過程の中で子どもたちの頑張りをご家庭でも認めていただき、本番までのあと数日を一緒に楽しみにしていただけたいと思います。私たちも全力でサポートしていきます！